

施策ページのイメージ

【施策】
都市像と市政運営の方針にかかる取り組みの記述をもとに、施策体系を設けます。
一部は行政運営の継続性を考慮して中期戦略ビジョンにおける施策を継承します。

都市像1 人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち

施策1 ● 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

現状と課題

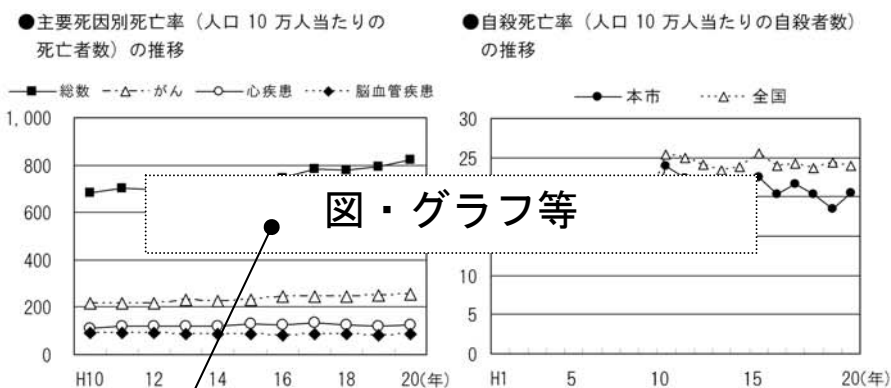
【現 状】

- ・平成19年11月に「なごや健康都市宣言」を行い、市民の健康の保持増進をすすめています。
- ・市民の死因については、上位から、がん、心疾患、脳卒中の順となっており、市民の3人に1人ががんにより亡くなっています。

【現状と課題】
施策を取り巻く現状と課題を箇条書きで示します。

【課 題】

- ・健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康であることは重要な要素であり、そのためには、生活習慣の改善やワクチン接種など一人ひとりが予防に取り組むことが必要です。また、がん治療においては、早期発見・早期治療が重要です。
- ・高度化・多様化するニーズに対応するため、保健・医療・福祉が一体となったサービスを提供する取り組みをすすめることが必要です。
- ・自殺者数の減少に向け、自殺や精神疾患に対する市民の理解を深めるとともに、自殺の危険性のある人に対して早期に対応することが求められています。



【図・グラフ等】
施策に位置付けられる事業、施策を取り巻く現状と課題を分かり易く説明する図やグラフ等の掲載を予定しています。

【めざす姿】
施策を推進することによりめざす姿を、簡潔に記述します。

【施策の展開】
施策をどのような方向性で進めるか、各施策に 2～4 程度、箇条書きにして説明を付します。

めざす姿 ● 生涯にわたり、心も体も健康に暮らしている

施策の展開

1 予防医療の推進

健康的な食生活や運動の実践など生活習慣の改善に向け、市民の予防意識の向上をはかるとともに、がんの早期発見に有効ながん検診の受診率の向上につとめます。さらに、任意のワクチン予防接種についても充実をはかり、後遺障害や重症化のおそれのある疾病予防につとめます。

2 保健・医療・福祉の一体的な推進

生活の質全体に目を向け、医療だけでなく生活全体を見据えて健康づくりや福祉サービスを一体的に提供するなど、保健・医療・福祉の各分野がよりよく機能するための連携の充実をはかります。

3 自殺対策の推進

心の健康の保持増進、自殺・精神疾患の正しい知識の普及啓発、自殺のサインを見逃さず未然に防ぐ「自殺の防止」、支援」の3つの段階に応じ、自殺対策を推進していきます。

【成果指標】
施策の進ちよく状況を示す「ものさし」として代表的と考えられる成果指標を各施策に 3 つ程度設定します。

成果指標			
	指 標	現状値	目標値 30 年度
1	自分が健康であると感じている市民の割合	80% (●●年度)	90%
2	がん検診受診者数	350 千人 (●●年度)	750 千人
3	自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数）	17 人 (●●年度)	13 人

関連する個別計画

- ◆健康なごやプラン21

【関連する個別計画】
施策に関連する本市の個別計画を示します。